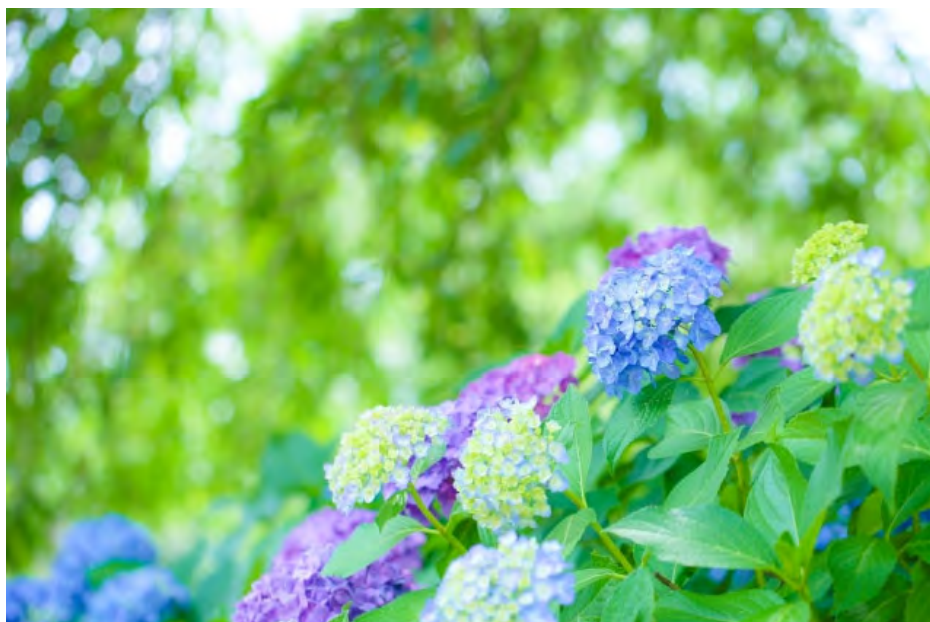


月刊調査レポートカタログ 2022 年 6 月



株式会社 SEMABIZ

ChosaReport.com
213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP 西 2 階
TEL: 044-872-8755 FAX: 03-6685-6083 (faximo 利用)
Eメール: crinquiry@chosareport.com
ウェブサイト: <https://www.chosareport.com/>

※当カタログは発行月 10 日の情報を基に作成しました。最新情報は上記までお問合せください。

目次

半導体・エレクトロニクス	2
自動車・モビリティ	3
充電技術・電池	4
環境・エネルギー	5
IoT	6
医療×先端技術	7
バイオステイミュラント	8

半導体・エレクトロニクス

[ピックアップタイトル]

半導体向け石英市場調査 2022年:半導体向け材料セグメント、二次加工品、母材

QUARTZ: MATERIAL SEGMENT, FABRICATED PARTS, BASE MATERIALS FOR SEMI-CONDUCTOR APPLICATIONS

出版:Techcet (テクセツト)

出版年月:2022年5月

半導体製造に欠かせない石英(クォーツ)市場を対象に、半導体向け材料、二次加工品、母材などに関する調査・分析結果を掲載しています。また関連企業情報も提供します。

当レポートの主な特長

- 石英基材および石英部品を含む石英製品市場に着目。
- 技術動向分析および高純度砂、母材メーカー、石材製造業者の詳細情報を掲載。
- 業界動向を特定し、需要と供給の現状により業界が直面している欠点や問題を明確化。
- 購入および業界の品質改善などの企業意思決定の際に参考となる情報を掲載。
- サプライチェーンの管理者、プロセス統合、研究開発(R&D)幹部に関する情報を提供。サプライヤの市場シェアも提供。

主な掲載内容

1. エグゼクティブサマリー
2. 調査範囲、目的、メソロジ
3. 市場展望
 1. 半導体産業市場の現状と展望
 2. 世界経済
 3. 電子製品市場
 4. 半導体製造の成長と拡大
 5. 政策と貿易動向とその提供
 6. 半導体材料展望
4. 材料市場の促進要因と阻害要因
5. 石英サプライヤー市場環境
6. 二次材料供給業者のサプライチェーン
7. サプライヤの企業情報(製造業者/ファブrikエータ)
8. 二次供給業者の企業情報
9. 付録



<https://chosareport.com/tcquartz/>

半導体・エレクトロニクス関連レポート	出版社	出版年月
CMP スラリー、パッド、コンディショナー CMP Slurry, Pads, & Conditioners https://chosareport.com/tccmpspc/	TECHCET	2022年第3 四半期予定
半導体デバイス製造プロセス向け湿式化学品と専用洗浄剤 2022年 WET CHEMICALS AND SPECIALTY CLEANING CHEMISTRY 2022 https://chosareport.com/tcwetchemical/	TECHCET	2022年5月

モノリシックマイクロ波集積回路市場：コンポーネント(パワーアンプ、LNA、スイッチ)、材料タイプ(GaAs、InP、GaN)、周波数帯域(Ka、S、X)、テクノロジー(MESFET、HEMT)、用途(自動車、A&D)、地域別 - 2027年までの世界予測 Monolithic Microwave IC Market https://chosareport.com/mnmse7073/	MarketsandMarkets	2022年5月
モータ用インバータと故障予知 ~ダイナミックマップシリーズ~ https://chosareport.com/ntmotorinverter/	ネオテクノロジー	2022年5月
THzメタマテリアル - NEOレポート https://chosareport.com/ntthzmetamat/	ネオテクノロジー	2022年5月



半導体・エレクトロニクス関連レポート一覧

<https://chosareport.com/category/semicon/>

自動車・モビリティ

[ピックアップタイトル]

2022年版 主要自動車部品 255品目の国内における納入マトリックスの現状分析

出版：総合技研株式会社

出版年月：2022年6月

主要自動車部品 255品目を エンジン部品、電気・電装部品、ハイブリッド車用部品、電気自動車(EV)用部品、燃料電池車(FCV)用部品、駆動・伝動部品、懸架・制動部品、車体部品、計8種のタイプで章を分け、主要自動車部品 255品目の各部品について、部品メーカー→カーメーカーへの納入先および納入量/状況をまとめています。

調査対象品目

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| (1) エンジン部品 | (2) 電気・電装部品 | (3) ハイブリッド車用部品 |
| (4) 電気自動車用部品 | (5) 燃料電池車用部品 | (6) 駆動・伝動部品 |
| (7) 懸架・制動部品 | (8) 車体部品 | (9) 調査項目 |

調査項目

1. 主要 255 品目の納入マップ(納入先、納入量、シェア等)

例) ディスクブレーキキャリパー 全生産数量(2021年) 25,270千個 全生産金額(2021年) 568億円 (単位：千個、%)

部品/メーカー	トヨタ	日産	ホンダ	マツダ	三菱 (三菱ふそう)	いすゞ	スズキ	ダイハツ	SUBARU	日野	UD	合計												
アド○○○○○	8,947	80	37	419	187		437	527	484	76		11,194												
	84	4	2	14	12		21	30	25	40		44												
△ブレーキ工業	1,278	1,014	500	1,258	1,166	235		1,143	929	57	27	7,607												
	12	51	27	42	75	100		65	48	30	100	30												
××××temo	320	875	1,297	30	187		1,646	88	484			4,927												
	3	44	70	1	12		79	5	25			19												
ブレ△△	106	51	19		15				39	19		209												
	1	1		1	1				2			1												
○○○○○○○ オートモーティブ			19	1,258	99							1,277												
			1	42								5												
×××ブレーキ										56	100	56												
										30		0												
合計	10,651	42	1,988	8	1,853	7	2,995	12	1,555	6	235	1	2,083	8	1,758	7	1,936	8	189	1	27	0	25,270	100
	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—	100	—

2. 製品概要

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| (1) 図解による解説 | (2) 配置図一部掲載 | (3) 材料構成掲載 |
|-------------|-------------|------------|

3. 参入メーカー概要

- | | | |
|-----------|-----------------|---------|
| (1) 本社所在地 | (2) 資本金 | (3) 売上高 |
| (4) 従業員数 | (5) 主要製品及び売上高比率 | |

<https://chosareport.com/sg255/>

自動車・モビリティ関連レポート	出版社	出版年月
世界の電動自転車市場予測 2022-2030 年 GLOBAL E-BIKE MARKET FORECAST 2022-2030 https://chosareport.com/iwr34349/	Inkwood Research	2022 年 6 月
ADAS および自動運転車市場予測 2022 年 - 欧州 EU ADAS & Autonomy Forecast 2022 https://chosareport.com/sbd538/	SBD Automotive	2022 年 5 月
コネクテッドカー総合ガイド 2022 年 HY1 版 Connected Services Guide 2022HY1 https://chosareport.com/sbd526/	SBD Automotive	2022 年 5 月
次世代型自動車用ヘッドマウントディスプレイ Next Generation Automotive HMI Research Analysis 2Q 2022 AN-5543 https://chosareport.com/abian-5543/	ABI Research	2022 年 5 月
スマート交通管理:ユースケース、地域別分析、市場予測 2022-2027 年 SMART TRAFFIC MANAGEMENT: USE CASES, REGIONAL ANALYSIS & MARKET FORECASTS 2022-2027 https://chosareport.com/jrsmarttraffic/	Juniper Research	2022 年 5 月
ADAS と自動運転のマーケットデータ 2022 年第 2 四半期 (半期アップデート) ADAS and Autonomous Driving Market Data Market Data 2Q 2022 MD-ADAS-118 https://chosareport.com/abimd-adas-118/	ABI Research	2022 年 5 月



自動車・モビリティ関連レポート一覧

<https://chosareport.com/category/auto/>

充電技術・電池

[ピックアップタイトル]

車載リチウムイオン電池マーケットトレンド - 2022 版

出版: 沖為工作室合同会社

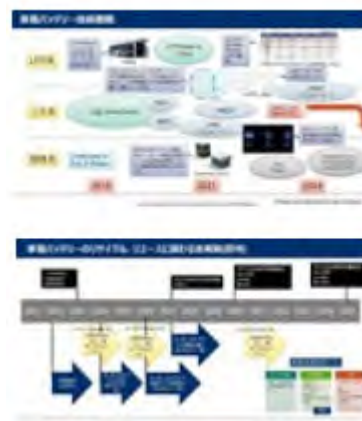
出版年月: 2022 年 5 月

車載バッテリーのうち、リチウムイオン電池市場を調査・分析しています。市場規模分析は EV 市場、車載バッテリー市場、車載バッテリー・リユース市場を対象に行っています。また主要 7 ヶ国の国別分析結果も提供しています。

本レポートの形態は PDF + Excel です。Excel には PDF の国別 (一部エリア) 市場規模データをさらにブレイクダウンしたデータが含まれています。

目次 (抜粋)

1. 世界の EV 市場動向
2. 世界の車載バッテリー市場トレンド
3. EV および車載バッテリーメーカー取り組みアップデート
4. 車載バッテリー部材市場トレンド
5. 車載バッテリーリサイクル、リユース動向
6. 市場規模分析
7. 国別分析



<https://chosareport.com/cwevbattery/>

充電技術・電池関連レポート	出版社	出版年月
電気自動車 EV のワイヤレス給電 Part2 ～パテントガイドブックシリーズ～ https://chosareport.com/ntevwireless/	ネオテクノロジー	2022年5月
軍用バッテリー市場：タイプ(充電式、非充電式)、設置(OEM、アフターマーケット)、用途(推進力、非推進力)、プラットフォーム(地上、空中、船舶)、組成、電圧、電力密度、地域別 - 2027年までの世界予測 Military Battery Market https://chosareport.com/mnmas6434/	MarketsandMarkets	2022年5月
世界のEV充電インフラ市場：プラットフォーム別、充電器タイプ別、用途別、IECモード別、地域サイズ別 - 2026年までの予測 Global EV Charging Infrastructure Market https://chosareport.com/drev-charging/	Daedal Research	2022年5月
鉄道車両用バッテリー市場：タイプとテクノロジー(鉛蓄電池-ゲル管状、VRLA、従来型; Ni-Cd-焼結体、ファイバー、ポケット、リチウムイオン)、先進鉄道車両(自律型、ハイブリッド、完全バッテリー駆動)、ローリングストックタイプ、用途、地域別 - 2030年までの世界予測 Train Battery Market https://chosareport.com/mnmat6676/	MarketsandMarkets	2022年5月

環境・エネルギー

世界のエネルギー&公益事業向けIoT市場予測 2022-2030年

GLOBAL IOT IN ENERGY & UTILITY APPLICATION MARKET FORECAST 2022-20

出版: Inkwood Research

出版年月: 2022年5月

エネルギーおよび公益事業にて活用されているIoTの世界市場を調査し、主要セグメント毎の分析・予測しています。

主要セグメント

コネクティビティ

- ・ 非セルラー
- ・ セルラー

エンドユーザ

- ・ 都市ガス管理
- ・ 石油・ガス
- ・ 電力網と供給管理
- ・ 水道管理
- ・ 鉱業

市場構成

- ・ ハードウェア
- ・ サービス
- ・ ソフトウェア

地域別分析

- ・ 北米
- ・ 欧州
- ・ アジア太平洋地域
- ・ その他の地域

<https://chosareport.com/iwr12267/>

環境・エネルギー関連レポート	出版社	出版年月
都市部での脱炭素戦略とスマートシティの役割 Urban Decarbonization Strategies and the Role of Smart Cities Research Analysis 2Q 2022 AN-5536 https://chosareport.com/abian-5536/	ABI Research	2022年6月
藻類による炭酸ガスの吸収・利用 ~ダイナミックマップシリーズ~ 出版: 株式会社ネオテクノロジー 出版年月: 2022年5月 https://chosareport.com/ntalgaeco2/	ネオテクノロジー	2022年5月

世界のエネルギーレトロフィットシステム市場予測 2022-2030 年 GLOBAL ENERGY RETROFIT SYSTEM MARKET FORECAST 2022-2030 https://chosareport.com/iwr45109/	Inkwood Research	2022 年 5 月
大規模自然冷媒ヒートポンプ市場：冷媒（アンモニア（R717）、二酸化炭素（R744）、炭化水素）、容量（20-200 kW、200-500 kW、500-1,000 kW、1,000 kW 以上）、最終用途（商業、工業）、地域別 - 2027 年までの世界予測 Large-scale Natural Refrigerant Heat Pump Market https://chosareport.com/mnmep8100/	MarketsandMarkets	2022 年 5 月



環境・エネルギー関連レポート一覧

<https://chosareport.com/category/energy/>

IoT

[ピックアップタイトル]

IoT ローミング戦略：主要機会、競合スコアボード、市場予測 2022-2027 年

IoT Roaming Strategies: Key Opportunities, Competitor Leaderboard & Market Forecasts 2022-2027

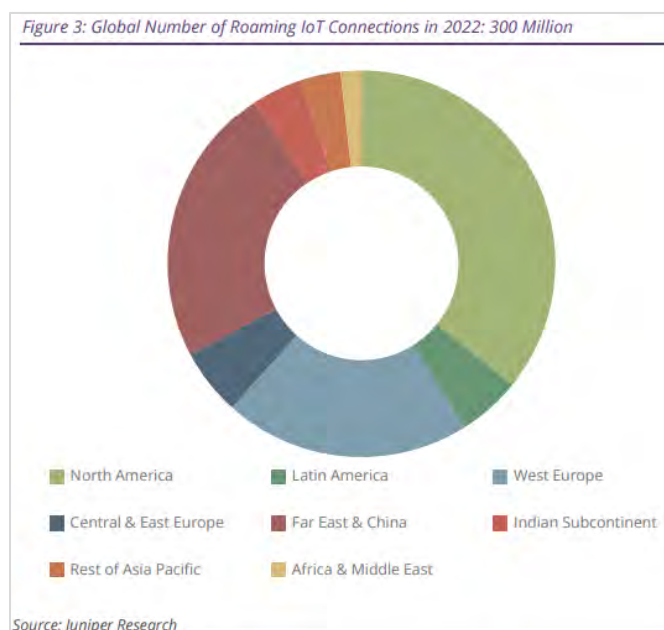
出版：Juniper Research (ジュニパーリサーチ)

出版年月：2022 年 6 月

IoT 向けローミング市場を調査し、地域別分析などを含む総合的な分析結果を提供しています。またローミングのステークホルダー向けの重要提言、5 年間予測、主要 IoT ローミングベンダ 18 社の競合スコアボードなども掲載しています。

主な掲載内容

- 市場展望
 - IoT セルラーネットワークおよび LPWA ネットワークコネクティビティ評価、IoT 展開と今後の IoT ローミングサービスの地域別分析
- Juniper Research の競合スコアボード：主要 18 社の特性と能力評価
- 技術分析
 - IoT ローミング市場に影響を与える主要技術
 - 5G 展開
 - クラウドコネクティビティ
 - eSIM
 - プライベートネットワーク
 - セルラーおよび LPWA ネットワーク
- 産業予測
 - 接続技術毎の市場予測
 - 3G
 - 4G
 - 5G
 - LPWA



<https://chosareport.com/jriotroaming/>

IoT 関連レポート	出版社	出版年月
セルラーおよび LPWA IoT デバイスのエコシステム 第 6 版 Cellular and LPWA IoT Device Ecosystems -6th Edition https://chosareport.com/biotdevice/	Berg Insight	2022 年 6 月
IoT アンテナのマーケットデータ 2022 年第 2 四半期 IoT Antennas - Market Data https://chosareport.com/abimd-ioth-101/	ABI Research	2022 年 5 月
M2M/IoT 向けルータとゲートウェイのマーケットデータ 2022 年第 2 四半期 M2M/IoT Routers and Gateways - Market Data https://chosareport.com/abimd-m2mrg-106/	ABI Research	2022 年 5 月



IoT 関連レポート一覧

<https://chosareport.com/reports/highlights/iot/>

医療×先端技術

[ピックアップタイトル]

欧州のコネクテッドケア 第 4 版

Connected Care in Europe - 4th Edition

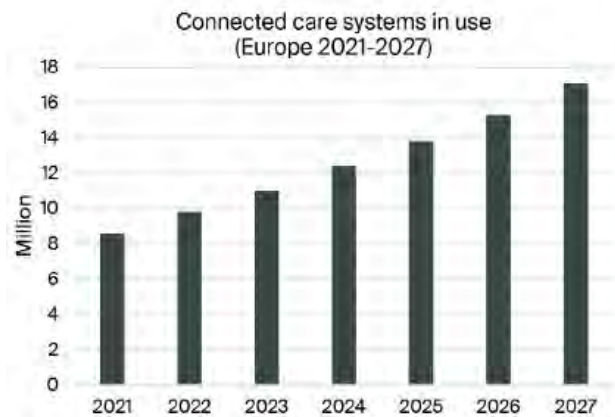
出版: Berg Insight (ベルグインサイト社)

出版年月: 2022 年 6 月

欧州のコネクテッドケア市場を調査し、市場概観、主要関連企業情報、市場予測結果などを掲載しています。

主な掲載内容

1. 欧州の医療と社会的介護
 1. 概説
 2. 慢性疾患
 3. 神経疾患、精神障害、身体障害
 4. 医療と社会的介護システム
 5. 規制環境
2. 従来型テレケアソリューション
3. 次世代型テレケアソリューション
4. テレヘルスソリューション
5. 市場予測とまとめ



<https://chosareport.com/bieuconcare/>

医療×先端技術関連レポート	出版社	出版年月
薬局自動化市場: 製品(自動薬剤調剤、保管システム、卓上カウンター、検索システム、薬剤配合)、エンドユーザー[入院患者、外来患者(ファストトラッククリニック)、小売薬局]- 2027 年までの世界予測 Pharmacy Automation Market https://chosareport.com/mnmd2624/	MarketsandMarkets	2022 年 6 月
患者エンゲージメントソリューション市場: コンポーネント(ソフトウェア、サービス)、配信(オンプレミス、クラウド)、治療領域(CVD、糖尿病、肥満、フィットネス)、機能(電子処方、仮想ケア)、エンドユーザー(プロバイダー、支払人、患者)- 2027 年までの世界予測 Patient Engagement Solutions Market https://chosareport.com/mnmhit2767/	MarketsandMarkets	2022 年 5 月

バイオスティミュラント

バイオスティミュラントハンドブック ～植物の生理活性プロセスから資材開発、適用事例まで～

出版：エヌ・ティー・エス

出版年月：2022年5月

農薬や肥料に次ぐ「第三の農業資材」として注目されているバイオスティミュラントに着目し、現状および開発動向などを詳細に解説しています。

当書籍の特長

- 植物に対する非生物学的ストレスの制御を可能にするバイオスティミュラント、その基礎から応用実施例を体系的に掲載
- 農薬や肥料に次ぐ「第三の農業資材」としての注目のバイオスティミュラントを徹底解説
- 植物やその周辺環境が本来持つ自然な力を活性化するバイオスティミュラントについて、現状と普及に向けた課題、実施例などを詳解

目次(抜粋)

序論 バイオスティミュラントの現状と普及に向けた今後の課題

第1編 植物生理

- 第1章 気候変動と農業
- 第2章 環境ストレスに対する植物の応答メカニズム
- 第3章 ストレス応答に関わる植物ホルモン
- 第4章 遺伝子による環境ストレス制御メカニズム
- 第5章 植物の環境ストレス応答における分子メカニズム
- 第6章 植物-微生物共生システム
- 第7章 植物免疫システム

第2編 バイオスティミュラント開発事例

- 第1章 バイオスティミュラント事業化動向
- 第2章 腐植物質、有機酸(腐植酸、フルボ酸など)系素材開発
- 第3章 海藻および海藻抽出物、多糖類系素材開発
- 第4章 アミノ酸およびペプチド系資材開発
- 第5章 微生物系資材開発
- 第6章 その他素材開発
- 第7章 適用事例



https://chosareport.com/ntsbio_265/



農業・アグリテック関連レポート一覧

<https://chosareport.com/tag/agritech/>

お問合せ・詳細資料・見積りのご依頼はお気軽にどうぞ。

株式会社 SEMABIZ ChosaReport.com

crinquiry@chosareport.com

<https://chosareport.com/>